TEPRA

PRO

TAPE

SR5900P

取扱説明書

KING JIM

はじめに

このたびは、ラベルプリンター「テプラ」PRO SR5900Pをお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は「テプラ」PRO SR5900Pの使いかたを説明しています。ご使用前に、必ずお読みください。
また、本製品をご使用になる前に必ず、別冊の「PCラベルソフト取扱説明書」および「セットアップガイド」もお読みください。

取扱説明書には操作方法以外にも使用上の注意や、上手に使うためのヒントなど、役立つ情報がいっぱいです。いつもお手元においてご利用ください。
「テプラ」PRO SR5900P（PCラベルソフト SPC10）を本書とともに末永くご愛用いただきますよう、心からお願い申し上げます。
なお、本製品には保証書が同梱されています。保証書は、必ず「販売店名」「購入日」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

- この製品を、テレビ・ラジオ等の電波受信機に近づけて使用すると、雑音などが発生することがありますのでご了承ください。
- この製品は、日本国内専用です。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

‼注意‼

- 「テプラ」で得られるラベルについて
  塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。
  なお、これらによって、生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について
オープンソースライセンス契約の詳細は、本機に同梱のCD-ROMの［License］フォルダ内にある「OSSLicense.pdf」ファイルをご覧ください。

「キングジム」、「KING JIM」、「テプラ」、「TEPRA」、「テプラ」PRO、「テプラ」Grand、
Pテープマークは株式会社キングジムの商標または登録商標です。
「Bluetooth」はBluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
「Ethernet」は富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意…必ずお守りください！

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。
本機をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

●表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合を、次のように説明しています。

⚠警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
⚠注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

	⚠ 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	⃠ 表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	❗ 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

⚠警告

ACアダプタについて

同梱の専用ACアダプタ（AS1527J）以外のアダプタは、使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。

ACアダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。
故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。

ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。

その他

本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。

破損した場合には、ACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠警告

ぬれた手で本機やACアダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。

本機や取扱説明書が入っていた袋は、お子様がかぶらないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。

本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。
また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。

⚠注意

オートトリマーについて

トリマーカバーをはずすときは、必ず電源を切ってください。トリマーカバーをはずしたまま作動させると、刃で指を切ったりするなど大変危険です。また、トリマーを掃除するときにはトリマー内部に絶対、指を入れないでください。指を切るおそれがあります。

オートカッターについて

印刷中もしくはカッター作動中にテープ取出し口付近を指で触れないでください。指を切るおそれがあります。

その他

本機の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本機を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。

印刷中など動作中にACアダプタ、USBケーブル、LANケーブルをはずさないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

付属のディスクはパーソナルコンピュータ用の「CD-ROM」です。一般オーディオ用CDプレーヤーでは絶対に再生しないでください。大音量により障害を被ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。

⚠注意

長時間の使用による目などの疲労に注意しましょう。

「テプラ」で得られるラベルについて

塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認し、目立たない部分でテストをしてからご使用ください。なお、これによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

無線製品に関して

本製品を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。

- 本製品を心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関の中でお使いになるのはおやめください。医療機器に影響を与える危険性があります。
- 本製品を交通機関内、特に航空機の中でご使用になることはおやめください。機内では電子機器や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因となる恐れがあります。
- 電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、本製品の無線通信が妨害されることがあります。

電波に関して

- 本製品の無線LAN の周波数帯は、医療機器や電子レンジなどの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。
- 本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに使用を中止してください。

ご利用上の注意

- 接続においては、無線LAN（IEEE802.11n/2.4GHz 帯またはIEEE802.11g、IEEE802.11b）、その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- 本書内に記載されている無線LAN 規格における数値は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を保証するものではありません。転送速度は周りの環境によって大きく変化します。
- 本製品はすべての無線LAN 機器との接続動作を保証するものではありません。
- 当社に故意または重大な過失がある場合を除き、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
- Bluetooth® と無線LAN は同じ2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、お使いのBluetooth®、無線LAN のいずれかの使用を一旦中止してください。

テープカートリッジ取扱いについてのご注意

■ テープカートリッジを落としたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。

■ テープ取出し口から出ているテープを引っ張ったり、押し込んだりしないでください。故障の原因となります。

■ テープカートリッジは直射日光・高温・多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。

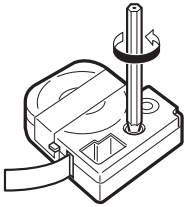
テープカートリッジの回収およびリユース（再利用）について

当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。
使用済みの「テプラ」テープカートリッジは、当社にてリユース（再利用）をおこないますので、テープカートリッジを分解せず、お近くの「回収BOX」設置店までお持ちください。

テープカートリッジをセットするときの注意事項

❶ セット前に必ず、インクリボンのたるみをとる

セットするテープカートリッジのインクリボンにたるみがあるときは、テープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻き、必ずたるみを取ってください。



‼注意‼

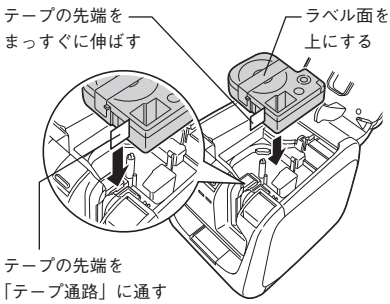
インクリボンにたるみがあると、本機にセットする際、インクリボンが印刷ヘッドに接触し、インクリボンが折れ曲がったり、破けたりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。必ずインクリボンのたるみを取ってから本機にセットしてください。

❷ テープカートリッジを本機にセットする

ラベルの貼ってある面を上にして、しっかりと差し込みます。

正しくセットすると、本機のフックによりテープカートリッジが固定されます。

新品のテープカートリッジやテープの先端が長めに出ているテープカートリッジを本機にセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミゾに通します。



‼注意‼

テープカートリッジを本機に正しくセットせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。必ず本機にテープカートリッジが正しくセットされていることを確認してください。

❸ 必ず「テープ送り」をする

テープカートリッジを本機にセットした直後は、テープやインクリボンにたるみが発生します。そのたるみを取るため、必ず「テープ送り」をおこなってください。

参照☞P.19「テープ送りをする」

‼注意‼

「テープ送り」をせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。テープカートリッジを本機にセットしたら、必ず、「テープ送り」をおこなってください。

その他のご注意

本機のご使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。

■ACアダプタは、使い終わったらコンセントから抜き、本機からも抜いてください。USBケーブル、LANケーブルもはずしておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故を防げます。

■直射日光の当たる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。

■人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。

■ACアダプタ差込み口、USBコネクタ、LANコネクタ、テープ取出し口などに物をつめたり、ふさいだりしないでください。

■印刷ヘッドには、絶対に手を触れないでください。

■テープカートリッジは、必ずPテープマークのついた専用のテープカートリッジをご使用ください。点字テープカートリッジ（DL規格）は、お使いになれません。

■使い終わったテープカートリッジのご使用や、テープカートリッジをセットせずに印刷することはおやめください。印刷ヘッドが過熱し故障の原因となります。

■テープ送りは、必ず本機の（テープ送り）ボタンまたは専用エディタの（テープ送り）や（テープ送りカット）でおこなってください。無理に手で引っ張ったりすることは、絶対におやめください。テープ取出し口から出ているテープを引っ張ると、正常に印刷がおこなえず、そのテープカートリッジが使用不能になることがあります。

■テープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。

■幅の狭いテープや短いラベルを排出するときに、カットされたラベルが飛び出す場合があります。

■テープをハサミで切るときに指をはさまないように注意してください。

■トリマーにはPテープマーク以外のラベルを差し込まないでください。

■ハーフカットのスリットが入っているラベルは、スリット部分を折り曲げてオートトリマーに差し込んでください。

■ご使用後は必ずACアダプタを抜き、電源を切ってください。

■長期間使わないときは、ACアダプタ、USBケーブル、LANケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、ACアダプタ、USBケーブル、LANケーブル、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。

■本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となることがあります。

■取扱説明書に記載された内容・仕様・デザインなどは予告なく変更されることがあります。

本書の使いかた

本書は次の表記で記述します。

【 表 記 】	【 説 明 】
❶❷	操作手順を示しています。
＜Shift＞	パソコンのキーボードのキーを示しています。
MEMO	知っておくと便利な補足情報を説明しています。
‼注意‼	その機能の制限や条件など注意していただきたいことを説明しています。
参照☞	関連する事項の参照ページを案内します。必要に応じて参照先をお読みください。

- 本取扱説明書は「テプラ」PRO SR5900P本体の取扱説明書です。
  付属する専用エディタ「PCラベルソフト SPC10」とプリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。
  有線LAN/無線LAN機能については、「セットアップガイド」を参照してください。

ラベル見本について

- 本書で使用しているラベル見本は、本機で印刷したものですが、表示エリアの都合上、縮小や余白の調整をしているため、テープ幅、文字サイズ、余白などは実際と異なります。

「テプラ」PRO SR5900Pの特長

■ハーフカット機能付きオートカッター搭載

印刷が終わると自動的にラベルをカットするオートカッターに加え、ラベルの印刷面だけをカットするハーフカット機能を搭載しています。ラベルが簡単にはがせ、複数枚の印刷でも貼り付け作業がはかどります。

■高速印刷＆静音設計！

印刷にかかる時間を短くして、連続印刷時の業務効率を改善します。さらにカッターやトリマーの動作音が小さくなって、周囲を気にせずラベルを作成できます。

■有線LAN、無線LAN機能を搭載

オフィスのネットワーク環境に対応した接続方式が選べ、複数台のパソコンから印刷できます。さらにiOS端末からの印刷など、便利に活用できます。

■PROテープ4～36mmに対応

極細の4mm幅はCD/DVDのケースに、広幅の36mmは公共表示に。
多彩な機能性ラベルにも対応し、業務を強力にサポートします。

■カットラベルに対応！

あらかじめ定形にカットされたラベルに、フチなし印刷できる機能を搭載。用途に合わせて表現の幅が広がります。

※書体やサイズなど、ご使用の状態により本取扱説明書のラベル見本とは印刷結果が異なることがあります。

目次

はじめに

- 安全上のご注意…必ずお守りください！ 1
  - テープカートリッジ取扱いについての ご注意 4
  - その他のご注意 6
- 本書の使いかた 7
- 「テプラ」PRO SR5900Pの特長 8
- 目次 9
- 同梱品の確認 10
- 別売品のご案内 11
- 各部の名前とはたらき 12

使いかた編

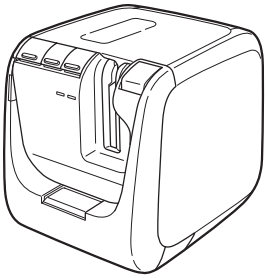
- パソコンと「テプラ」PRO本体を 接続する 14
  - ACアダプタを接続する 14
  - パソコンと接続する 14
  - 電源を入れる 16
  - 無線LANで接続する 17
- テープカートリッジをセットする 18
  - 「テプラ」PRO本体にセットする 18
  - テープ送りをする 19
- デモ印刷をする 20
- ステータス印刷をする 21
- PINコード印刷 22
- ラベルを貼る 23
- カドを丸く仕上げる 24
  - トリマーのお手入れ 25
- 使い終わったら＜電源を切る＞ 26

付録

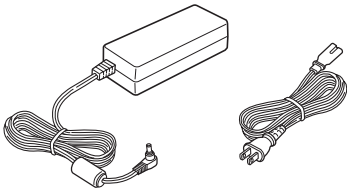
- テープカートリッジを使いわける 28
- 故障かな？ と思ったら 30
  - ランプは点灯していますか？ 30
  - 印刷を実行しても「テプラ」PRO本体が 動作しない 31
  - 文字がきちんと印刷されない 31
  - ラベル印刷後、自動カットされない 32
  - ラベルを貼ることができない 32
  - 文字が欠けたり、かすれる 32
  - 印刷位置がおかしい 32
  - トリマーでうまくカットできない 32
  - ハーフカットがうまくできない 33
  - 初期化する 33
- お手入れについて 34
  - ヘッド・クリーニングテープを使う 35
- おもな仕様 36
- 索引 38
- アフターサービス .... 巻末

同梱品の確認

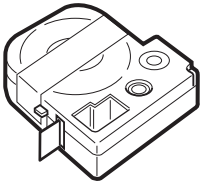
同梱品はすべて揃っていますか？ 梱包を開けたら、まず確認してください。



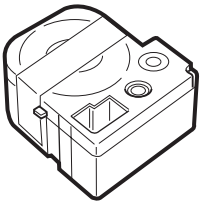
「テプラ」PRO SR5900P本体



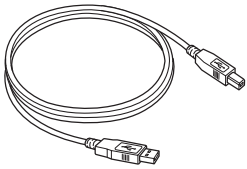
ACアダプタ（AS1527J）



試用PROテープカートリッジ



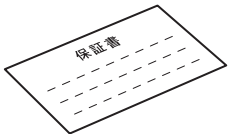
ヘッド・クリーニングテープ（SR36C）



USBケーブル

転写スティック（SR9L）

CD-ROM



保証書

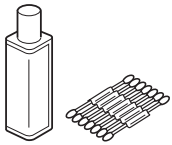
SR5900P取扱説明書（本書）

PCラベルソフト取扱説明書

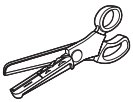
セットアップガイド

別売品のご案内

本機には、以下の製品がオプションとして用意されています。本機と合わせてご利用ください。



ヘッド・クリーニングキット（RC15）
印刷ヘッド専用クリーニング液です。



トリマー（RT36W）
ラベルのカドを丸くカットして、はがれに強い、きれいなラベルに仕上げるハサミ型トリマーです。ラベルの前後余白調整にも便利です。
対応ラベル：4～36mm幅

りぼんキット（SRR10）
ミニサイズで使いやすい手芸用はさみと、印刷前に使いたい長さを確認できる綿製のメジャー、おまけシールのついた「テプラ」PROテープカートリッジ りぼん専用のオプション品です。

ラベルラミネーター（RL18）
ラベル表面に透明のラミネートを施し、表面を保護します。薬品、油、こすれなどからラベルを守ります。
対応ラベル：9～18mm幅
※4mm幅、6mm幅のテープには対応していません。

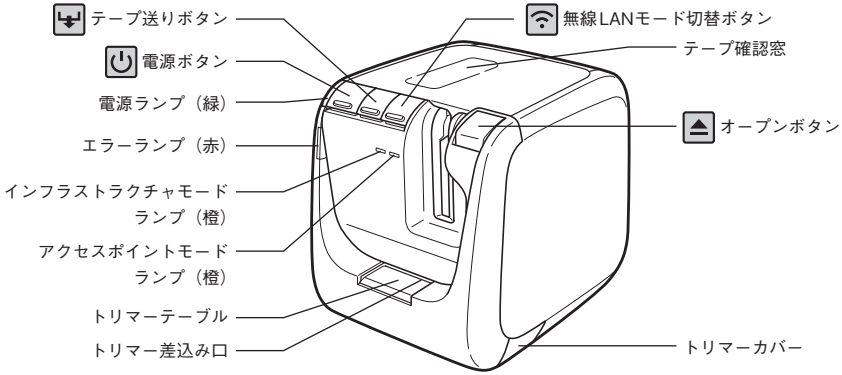
テープカートリッジケース（SR4TH）
A4ボックスサイズにテープカートリッジ（12mm幅40個分）が収納可能です。4つのボックスでテープ色・幅・種類ごとに整理できます。

MEMO

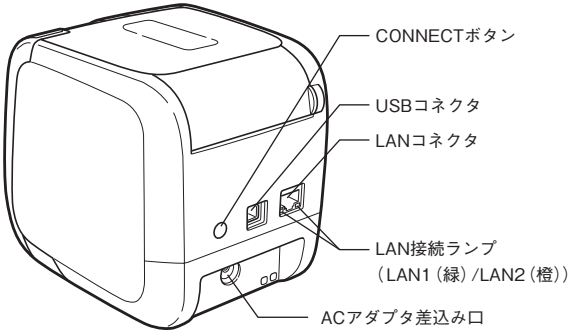
詳細については、当社ホームページ（http://www.kingjim.co.jp/）をご覧いただくか、またはお買上げの販売店、「テプラ」取扱店、当社お客様相談室にお問い合わせください。
参照☞巻末「アフターサービスについて」

各部の名前とはたらき

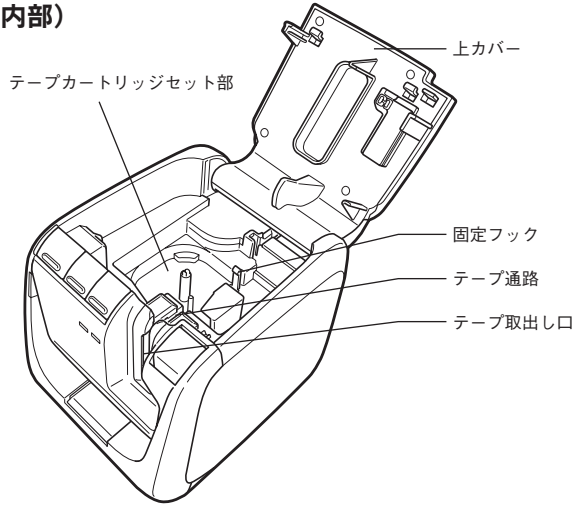
本機各部の名前（前面）



本機各部の名前（背面）



本機各部の名前（内部）



使いかた編

テープカートリッジのセット方法についても説明しています。

パソコンと「テプラ」PRO本体を接続する

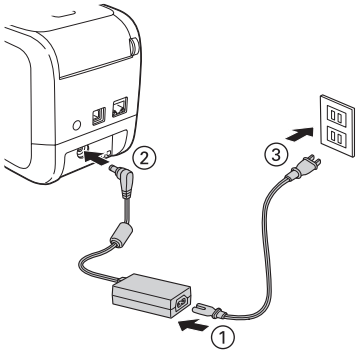
ACアダプタを接続する

同梱のACアダプタ（AS1527J）で、家庭用コンセント（AC100V）から電源を取ります。

❶ **ACアダプタのケーブルを接続する**

❷ **ACアダプタのプラグを本機背面のACアダプタ差込み口にしっかりと差し込む**

❸ **ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントに差し込む**



!! 注意 !!

- 本機の印刷中や、テープ送り時にACアダプタ、USBケーブル、LANケーブルをはずさないでください。印刷やテープ送りができなくなり、故障の原因となります。
- ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ（AS1527J）をお使いください。
- 使い終わったらすぐにACアダプタをコンセントから抜き、本機からも抜いてください。USBケーブル、LANケーブルもはずしておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故も防げます。
- ACアダプタのコードは強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げたりすると、断線することがあります。
- プラグのショートなどにより、安全機能が働きACアダプタの回路が遮断されることがあります。
- AC アダプタは保証対象外です。

パソコンと接続する

接続方法を確認してください

本機の接続方法は、以下の種類の中から選択できます。
接続する前に利用する接続方法を確認し、該当ページの説明を参照してください。

接続方法	接続操作の概要	参照先
USB接続	USBケーブルで接続します。	15ページ
有線LAN接続	LANケーブルで接続します。	15ページ
無線LAN接続	本機およびネットワーク機器に設定をおこなうことで、無線LAN環境で使用できるようになります。	17ページ

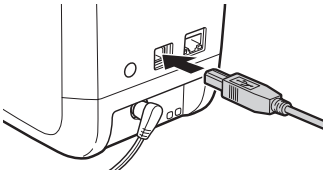
‼注意‼

USBケーブルで接続する場合、プリンタドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタドライバのインストールを先におこなってください。プリンタドライバのインストールについては、「セットアップガイド」を参照してください。

USBケーブルで接続する

❶ 本機にUSBケーブルを接続する

ケーブルの一端を本機のUSBコネクタに差し込みます。

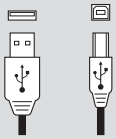


❷ USBケーブルのもう一方をパソコンのUSBコネクタに接続する

MEMO

コネクタの形状と向きを確認してから接続してください。

AタイプUSBコネクタ
パソコンのコネクタに使われているのはこのAタイプのUSBコネクタです。



BタイプUSBコネクタ
本機のUSBコネクタに使われているのはこのBタイプのUSBコネクタです。

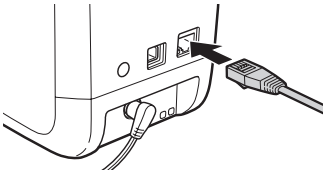
‼注意‼

- USBハブは使用しないでください。
- 1台のパソコンに複数のSR5900P本体を接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、別のSR5900P本体を接続するとインストールが開始されます。画面の指示に従って操作してください。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」が付きます。

LANケーブルで接続する

❶ 本機にLANケーブルを接続する

ケーブルの一端を本機のLANコネクタに差し込みます。



❷ LANケーブルのもう一方をネットワークのルータやハブに接続する

MEMO

- 本機にはLANケーブルは同梱しておりません。パソコン接続には市販のカテゴリ5規格以上のツイストペアストレートケーブル（RJ-45コネクタ）をご使用ください。
- コネクタの形状と向きを確認してから接続してください。

RJ-45コネクタ

!!注意!!

1台のパソコンに複数のSR5900P本体を接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバも1台目と同様にインストールしてください。

無線LAN接続の場合

無線LANでの接続設定は、電源を入れた後におこないます。
次の項目に進んでください。
参照☞P.16「電源を入れる」

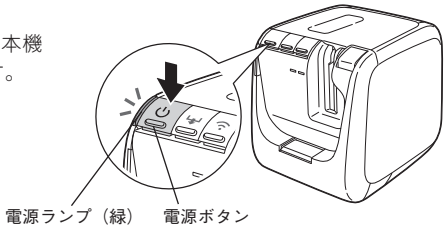
電源を入れる

!!注意!!

- USBケーブルで接続する場合、プリンタドライバをインストールする前に本機をパソコンに接続して電源を入れると、プリンタドライバが正しくインストールされない場合があります。必ずプリンタドライバのインストールを先におこなってください。プリンタドライバのインストールについては、「セットアップガイド」を参照してください。
- プリンタドライバをインストールしていない状態でパソコンとUSBケーブルで接続すると、新しいハードウェアとして認識する画面が表示されることがあります。必ず[キャンセル]をクリックして本機の電源を切り、同梱のCD-ROMでプリンタドライバをインストールしてください。

❶ 本機の⏻（電源）ボタンを押す

電源ランプ（緑）が一定時間点滅したあと、本機の電源が入り、電源ランプ（緑）が点灯します。



無線LANで接続する

無線LANで接続する場合は、プリンタドライバをインストールする前に、接続モードをインフラストラクチャモードにするかアクセスポイントモードにするかを確認してください。

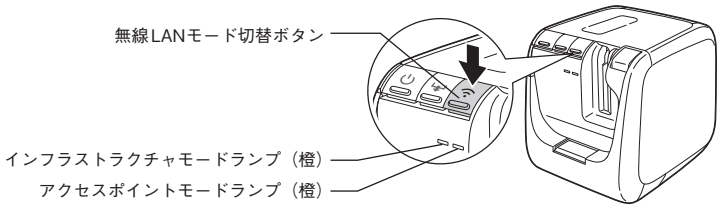
インフラストラクチャモード	すでに構築されている無線ネットワークのクライアント（子機）としてネットワークに接続し、パソコンやiOS機器と通信します。接続先の親機（無線LANアクセスポイントや無線LANルータなど）が必要です。
アクセスポイントモード	無線LAN機能のあるパソコンやiOS機器などと直接、無線で接続します。本機に対し、同時に4台までのパソコンやiOS機器が接続可能です。

MEMO

- インフラストラクチャモードとアクセスポイントモードは同時には使用できません。
- iOS機器で接続するには、iOSアプリ「TEPRA LINK」が必要です。使いかたなどの詳細については、当社ホームページ（http://www.kingjim.co.jp/）をご覧ください。
- お使いのネットワーク環境に本機を接続する場合は、ネットワーク管理者の方、または無線LANアクセスポイントや無線LANルータなどのメーカーに、情報を確認した上でおこなってください。

❶ インフラストラクチャモードランプ（橙）/アクセスポイントモードランプ（橙）の状態を確認する

目的のモードになっていない場合は、（無線LANモード切替）ボタンを押して切り替えます。



（無線LANモード切替）ボタンを押した際の各モードのランプ表示：

インフラストラクチャモードランプ（橙）
点滅：インフラストラクチャモードで設定が可能です（一定時間後に消灯になります）。

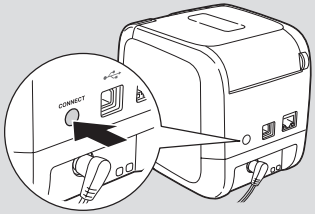
アクセスポイントモードランプ（橙）
点滅：設定準備中です。点灯に切り替わるまでそのままお待ちください。
点灯：アクセスポイントモードで接続できる状態です。

❷ プリンタドライバをインストールする

以降は、「セットアップガイド」に従って無線LAN接続でインストールしてください。

MEMO

本機の背面には○（CONNECT）ボタンがあり、セキュリティ設定を簡単におこなうことができます。
この方法でセキュリティ設定をするときは、プリンタドライバインストール中に、画面の案内に従って○（CONNECT）ボタンを押してください。
詳しくは、「セットアップガイド」を参照してください。

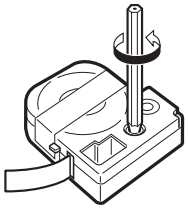


テープカートリッジをセットする

「テプラ」PRO本体にセットする

❶ セット前に必ず、インクリボンのたるみを取る

セットするテープカートリッジのインクリボンにたるみがあるときは、テープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻き、必ずたるみをとってください。

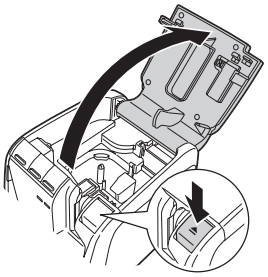


❷ 上カバーを開ける

上カバーの⏏（オープン）ボタンを押し込むと、上カバーが開きます。

‼注意‼

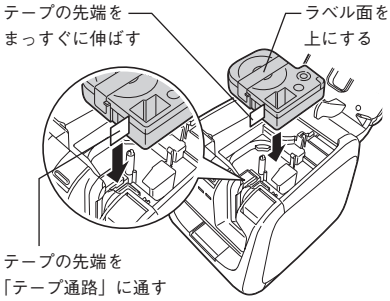
上カバーを持って、本機を持ち上げないでください。



❸ テープカートリッジをセットする

セットするテープカートリッジを、ラベルの貼ってある面を上にして、まっすぐに奥までしっかりと差し込みます。正しくセットすると、本機のフックによりテープカートリッジが固定されます。

テープの先端が長めに出ているときや新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミゾに通します。

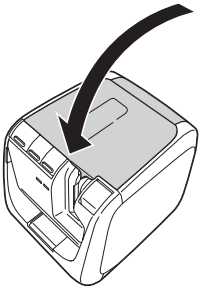


❹ 上カバーを閉じる

上カバーを指で押してしっかり閉じます。

‼注意‼

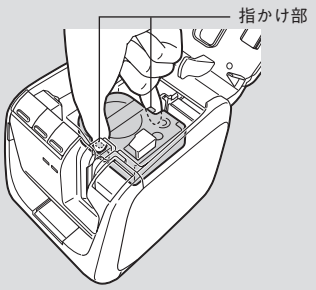
テープカートリッジをしっかり押し込まずに上カバーを閉じると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。



MEMO

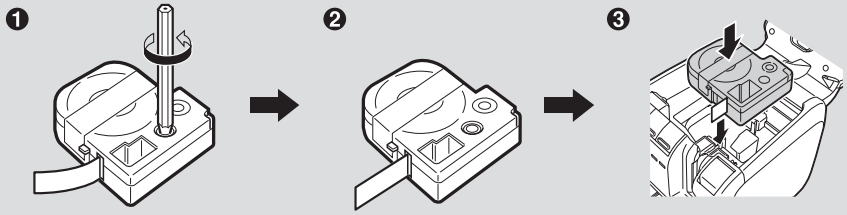
テープカートリッジの取り出しかた

美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本機にしっかりと保持されています。取り出すときは、カートリッジ側面の指かけ部に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げて取り出します。



新品のテープカートリッジをセットするときは

❶ インクリボンのたるみを取ります。
❷ テープの先端が曲がっていたらまっすぐにします。
❸ カートリッジをラベルの貼ってある面を手前に向けてまっすぐに差し込み、引き出されているテープは「テープ通路」に通します。



テープカートリッジの回収

当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テプラ」テープカートリッジはお近くの「テプラ」取扱店の「回収BOX」までお持ちください。

!! 注意 !!

- テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- テープカートリッジはまっすぐ奥までしっかりセットしてください。

テープ送りをする

MEMO

必ず「テープ送り」または「テープ送りカット」を!

テープカートリッジ装着後は、テープ、インクリボンのたるみをとるために、必ず「テープ送り」または「テープ送りカット」をおこなってください。

❶ 本機の [↵] (テープ送り) ボタンを押すか、または専用エディタの [→] (テープ送り) または [✂→] (テープ送りカット) をクリックする

「テープ送りカット」の場合は、テープを約19mm(カットラベルの場合は1枚分)空送りしたあとカットします。「テープ送り」の場合は、テープを約19mm(カットラベルの場合は1枚分)空送りします。

専用エディタについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

デモ印刷をする

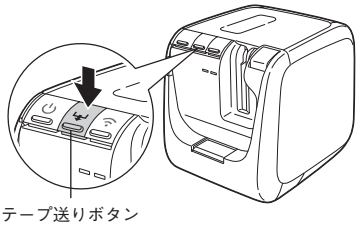
本機が正しく動くかどうか、デモ印刷をして確認することができます。

!!注意!!

4mm幅テープおよびカットラベルはデモ印刷できません。

❶ 本機の（テープ送り）ボタンを３秒以上押す

デモ印刷がおこなわれます。

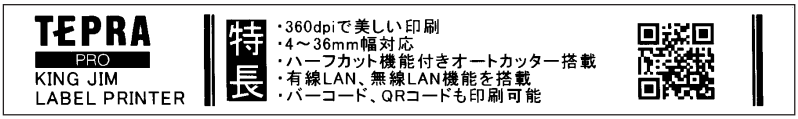


テープ送りボタン

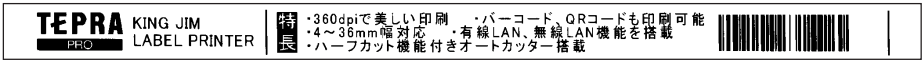
!!注意!!

- ご使用中に「故障中かな？」と思ったときは、このデモ印刷をおこなってください。デモ印刷が見本どおりに印刷されないときは、お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。
  参照☞巻末「アフターサービスについて」
- デモ印刷では自動的にハーフカットされます。ハーフカット使用禁止のテープカートリッジではデモ印刷を実行しないでください。
  参照☞P.28「テープカートリッジを使いわける」

デモ印刷見本（80%縮小）
18mm幅テープ：



9mm幅テープ：



MEMO

デモ印刷は、6mm～36mm幅テープに対応しています。印刷内容はテープ幅によって若干異なります。

ステータス印刷をする

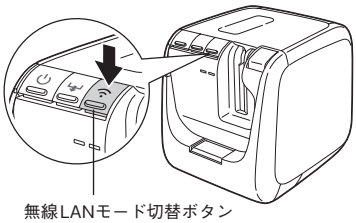
本機のネットワーク設定を確認したいときなど、ステータス印刷をして各種設定情報を確認することができます。

‼注意‼

4mm幅テープおよびカットラベルはステータス印刷できません。

❶ 本機の（無線LANモード切替）ボタンを3秒以上押す

ステータス印刷がおこなわれます。



‼注意‼

ステータス印刷では自動的にハーフカットされます。ハーフカット使用禁止のテープカートリッジではステータス印刷を実行しないでください。

参照☞P.28「テープカートリッジを使いわける」

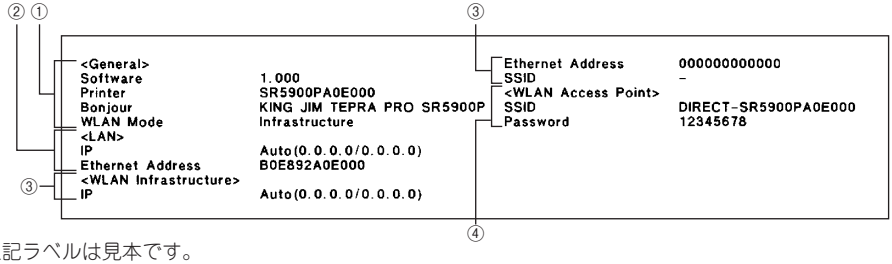
印刷する内容

印刷される内容は以下の項目です。ネットワーク接続をする前に、必要に応じて確認してください。

	項目	詳細項目
①	一般情報	ソフトウェア情報、プリンタ名、Bonjourサービス名、無線LANモード
②	有線LAN情報	IPアドレス/サブネットマスク、有線LAN Ethernetアドレス
③	無線LAN（インフラストラクチャモード）情報	IPアドレス/サブネットマスク、無線LAN Ethernetアドレス、SSID
④	無線LAN（アクセスポイントモード）情報	SSID、パスワード

ステータス印刷見本（原寸大）

24mm幅テープ：



上記ラベルは見本です。

実際に印刷されたラベルで設定情報を確認してください。

PINコード印刷

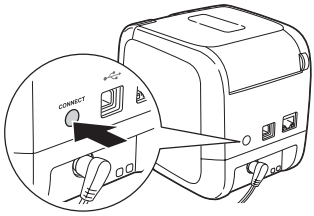
無線LAN接続をインフラストラクチャモードで設定中に、本機のPINコードを確認したいときなど、PINコード印刷をして確認することができます。

!! 注意 !!

4mm幅テープおよびカットラベルはPINコード印刷できません。

❶ 本機の背面にある○（CONNECT）ボタンを3秒以上押す

PINコード印刷がおこなわれます。
印刷したPINコードを接続先の親機（無線LANアクセスポイントや無線LANルータなど）に設定します。
PINコードによる無線LAN接続方法については、「セットアップガイド」を参照してください。



!! 注意 !!

PINコード印刷では自動的にハーフカットされます。ハーフカット使用禁止のテープカートリッジではPINコード印刷を実行しないでください。
参照☞P.28「テープカートリッジを使いわける」

PINコード印刷見本（原寸大）
24mm幅テープ：

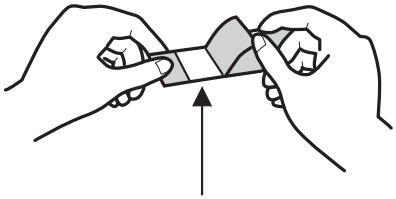
PIN Code 50317608

上記ラベルは見本です。
実際に印刷されたラベルでPINコードを確認してください。

ラベルを貼る

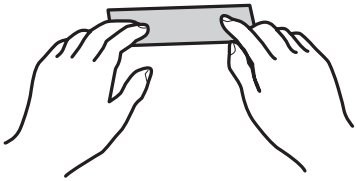
できたラベルは裏紙をはがして貼ります。

❶ 裏紙をはがす



ハーフカットでスリットが入ります

❷ しっかりとこすって貼り付ける



MEMO

ハーフカット機能を「する」にしておけば、ラベル部分のみをカットするので、スリットが入り、裏紙をはがしやすくなります。
設定は、プリンタドライバで変更できます。プリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

‼注意‼

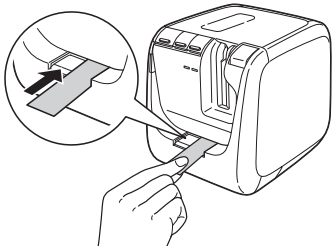
- ラベルの種類によっては、裏紙がはがれにくいものがあります。
- ラベルにシンナーなどの溶剤をかけたり、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がかすれたりすることがあります。
- 白インクラベルの文字の部分を金属でこすると文字が黒くなりますが、消しゴムなどで軽くこするともとに戻ります。
- 凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ぬれていたり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかったりはがれやすくなったりすることがあります。
- ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこなわれることがあります。
- 雨、日光が直接あたる場所など、使用環境によってはラベルの劣化を早めるおそれがあります。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにむやみにラベルを貼るのはやめましょう。
- **「テプラ」で得られるラベルについて**
  塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

カドを丸く仕上げる

ラベルをトリマー差込み口に挿入すると、ラベルのカドを丸く仕上げることができます。カド丸仕上げにすると、見栄えがよいばかりでなく、ラベルがカドからはがれにくくなります。

ラベルのカドを片側ずつ仕上げます。

❶ ラベルの片側をどちらかのガイドに沿わせ、つき当るまで差し込む



MEMO

ハーフカットでスリットが入った側は、スリット部分を折り曲げてトリマー差込み口に挿入してください。

❷ 数回カット音がしたら、ラベルを抜く

カドが丸くカットされているか確認します。

❸ ラベルの反対側をガイドに沿わせ、同様にカットする

!! 注意 !!

- 印刷中はトリマーが作動しません。
- ラベルはつき当たるまでしっかりと差し込んでください。
- カットされる音がしてからラベルを抜いてください。もし、カットされていなければ、もう一度やりなおしてください。
- トリマー差込み口には、シャープペンシルやクリップなどラベル以外のものを入れないでください。トリマーが故障する原因となります。
- トリマーにラベルを差し込んだままラベルを左右に動かさないでください、途中で引っかかり、うまくカドが丸くカットされないことがあります。
- 4mm、6mm幅ラベルには、オートトリマーを使用できません。トリマー（RT36W）を使ってカットしてください。

  参照☞P.11「別売品のご案内」
- ラベルはトリマーガイドに沿わせてまっすぐ差し込んでください。ラベルをガイドに合わせずに差し込むと、ラベルのカドが正しくカットされないことがあります。
- 耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・熱収縮チューブ・上質紙ラベル・蓄光ラベル・りぼん・カットラベルはカットできませんので、トリマーに差し込まないでください。

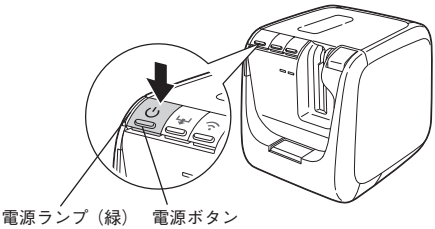
  参照☞P.28「テープカートリッジを使いわける」
- ご購入時、トリマーカバーに製造工程での切断検査の切りクズが残っていることがあります。
- 上カバーが開いているときは、トリマーが作動しません。

トリマーのお手入れ

トリマーカバーにはテープの切りクズがたまります。ときどきトリマーカバーをはずして掃除してください。

❶ 本機の⏻（電源）ボタンを押す

本機の電源が切れ、電源ランプ（緑）が消灯します。

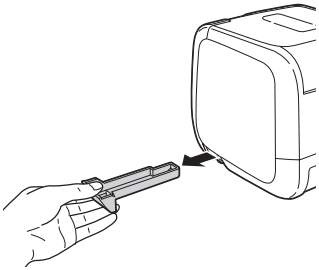


‼注意‼

必ず電源を切ってからおこなってください。

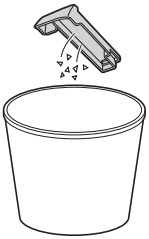
❷ トリマーカバーをはずす

トリマーカバーの下側に指を入れ手前に引きます。



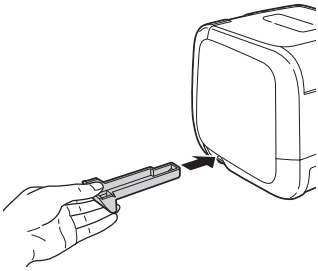
❸ 切りクズを取りのぞく

トリマーカバー内にたまった切りクズを綿棒などで取りのぞきます。



❹ トリマーカバーをはめる

トリマーカバーをもとのように取り付けます。



⚠警告

トリマーカバーをはずすときは、必ず電源を切ってください。トリマーカバーをはずしたまま作動させると刃で指を切ったりするなど、大変危険です。
また、トリマーを掃除するときには、トリマー内部に絶対、指を入れないでください。指を切るおそれがあります。

トリマーの刃の取り替え

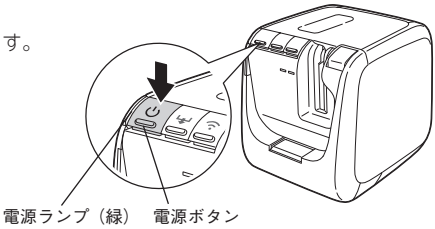
トリマーは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し、切れにくくなります。トリマーの刃の交換は有償で承ります。お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞巻末「アフターサービスについて」

使い終わったら<電源を切る>

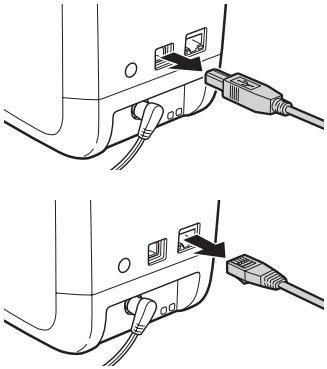
❶ 本機の（電源）ボタンを押す

本機の電源が切れ、電源ランプ（緑）が消灯します。



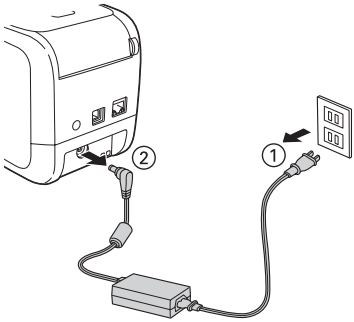
❷ USBケーブルやLANケーブルをはずす

USBケーブルやLANケーブルを本機から抜き、パソコンからもはずします。



❸ ACアダプタ（AS1527J）をはずす<電源を切る>

ACアダプタをコンセントから抜き、本機からプラグを抜いてください。コードは巻いておいてください。



MEMO

長期間使わないとき

長期間使わないときは、ACアダプタ、USBケーブル、LANケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、ACアダプタ、USBケーブル、LANケーブル、テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・磁気や振動・ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。

付録

テープカートリッジを使いわける

使用するテープ種類に合わせて、下記の通り対応してください。

	テープ種類	設定方法
オートカッター使用禁止	耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・蓄光ラベル・りぼん	①カッターの刃の磨耗を防ぐため、プリンタドライバで「テープカット」を「テープカットしない」に設定して印刷する。②本機からテープカートリッジを取り出す。③カートリッジ側にテープを3mm(りぼんの場合は10mm）程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットする。
ハーフカット禁止	耐熱ラベル・アイロンラベル・アイロン転写テープ･マグネットテープ･熱収縮チューブ･ロングテープ･上質紙ラベル・転写テープ・ケーブル表示ラベル・蓄光ラベル・りぼん・カットラベル	プリンタドライバで「ハーフカット」を「ハーフカットしない」にする。
オートトリマー使用禁止	耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・熱収縮チューブ・上質紙ラベル・マスキングテープ「mt」ラベル･蓄光ラベル･りぼん･カットラベル	トリマーにラベルを差し込まない。
印刷濃度の調整が必要	耐熱ラベル	印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
	上質紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベル・蓄光ラベル	印刷がカスレた場合、印刷濃度を「＋3」に設定して印刷する。
印刷速度の調整が必要	上質紙ラベル・マスキングテープ「mt」ラベル・りぼん・カットラベル	印刷速度を「低速印刷」に設定して印刷する。
鏡文字の設定が必要	アイロン転写テープ	鏡文字を「する」に設定して印刷する。

- 「テープカット」「ハーフカット」「印刷濃度」「印刷速度」「鏡文字」の設定について、詳しくは「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。
- テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

!! 注意 !!

- テープを本機にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみをとってください。
  参照☞P.19「テープ送りをする」
- プリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

MEMO

- アイロンラベル・アイロン転写テープをご使用の際は、アイロンをご用意ください。
- 熱収縮チューブをご使用の際は、工業用ドライヤーをご用意ください。
- マスキングテープ「mt」ラベルは素材の性質上、一般的な「テプラ」テープに比べ、印刷がカスレやすくなっています。本機の印刷濃度を変えることによりカスレ具合の調整は可能ですが、細かな文字や白抜き文字、網掛け、地紋の印刷などには不向きです。
- マスキングテープ「mt」ラベルはヘッド接触部のインクがテープに転写しないよう、印刷時以外は、カートリッジを本機から取り外してください。

故障かな？ と思ったら

動作しない、印刷できないなど、問題が発生した場合は、次の項目を確認してください。
パソコンの画面にメッセージが表示されたときや専用エディタの機能については、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

ランプは点灯していますか？

まず、ランプで本機の状態を確認します。

ランプ	ランプの状態	本機の状態
電源ランプ（緑）	点灯	動作可能な状態です。
	消灯	電源がOFFになっています。
	点滅	電源を入れた直後の準備中や印刷準備中、印刷中、テープ送り中、テープ送りカット中、無線LAN設定中です。
エラーランプ（赤）	点灯	本体初期化中です。
	消灯	エラーが発生していません。
	点滅	本機にエラーが発生しています。パソコン画面にメッセージが表示されたときはメッセージの内容を確認してください。メッセージが表示されないときは、本機の上カバーやテープカートリッジのセット状態などを確認してください。それでも解消されない場合は、一度電源を切り、ACアダプタを抜いてください。再度電源を入れてもエラーを繰り返す場合は、お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までお問い合わせください。 **参照☞巻末「アフターサービスについて」**
インフラストラクチャモードランプ（橙）	点灯	インフラストラクチャモードで接続中または本体初期化中です。
	消灯	アクセスポイントモードでの接続中、または無線LANが無効の状態、親機との接続が切れた状態です。
	点滅	インフラストラクチャモードでの接続準備中、または接続設定中です。
アクセスポイントモードランプ（橙）	点灯	アクセスポイントモードで接続中または本体初期化中です。
	消灯	インフラストラクチャモードでの接続中、または無線LANが無効の状態です。
	点滅	アクセスポイントモードでの接続準備中、または接続設定中です。
LAN接続ランプ（緑）（LAN1）	点灯	100BASE-TXで接続中です。
	消灯	10BASE-Tで接続中です（LAN2も消灯の場合、有線LANが未接続です）。
	点滅	－（点滅の状態はありません）
LAN接続ランプ（橙）（LAN2）	点灯	有線LAN接続中です。
	消灯	有線LANが未接続です。
	点滅	データ送受信中です。

ランプが正常に点灯している場合は、次ページからの項目を確認してください。

印刷を実行しても「テプラ」PRO本体が動作しない

パソコンの画面にエラーメッセージが表示されていませんか？

エラーが発生すると印刷できません。エラーメッセージの内容を確認してください。
専用エディタ、プリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

プリンタドライバがインストールされていますか？

プリンタドライバがインストールされていないと印刷できません。
プリンタドライバをインストールしてください。また、インストール後に、パソコンを再起動しなかった場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。プリンタドライバをインストールしなおしてください。

本機が正しくパソコンに接続されていますか？

パソコンと適切なケーブルで接続されているか確認してください。
参照☞P.14「パソコンと「テプラ」PRO本体を接続する」

ネットワーク設定や無線LAN設定は正しく実行しましたか？

正しい手順でパソコンとの接続をおこなったかどうかを確認してください。
参照☞P.14「パソコンと「テプラ」PRO本体を接続する」

有線LANでの接続が確立していますか？

LAN接続ランプ（LAN1（緑）/LAN2（橙））の点灯状態で、接続されているかどうかを確認してください。
参照☞P.30「ランプは点灯していますか？」

無線LANでの接続が確立していますか？

インフラストラクチャモードランプ（橙）/アクセスポイントモードランプ（橙）の点灯状態で、接続されているかどうかを確認してください。
参照☞P.30「ランプは点灯していますか？」

ネットワーク設定を変更しませんでしたか？

「ネットワーク設定確認ツール」をインストールして、ネットワーク設定を確認してください。

電源が入っていますか？

電源を入れてください。
参照☞P.16「電源を入れる」

本機にACアダプタが接続されていますか？

本機にACアダプタが接続されているか確認してください。
参照☞P.14「パソコンと「テプラ」PRO本体を接続する」

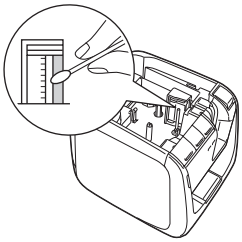
文字がきちんと印刷されない

テープカートリッジは正しくセットされていますか？

テープカートリッジを正しくセットしていないと、きちんと印刷できません。
テープカートリッジを取り出し、もう一度手順にしたがってセットしてください。
参照☞P.18「テープカートリッジをセットする」

印刷ヘッドが汚れていませんか？

印刷ヘッドにゴミ、ホコリなどが付着すると文字の一部がカスレることがあります。同梱のヘッド・クリーニングテープ（SR36C）または別売のヘッド･クリーニングキット（RC15）をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。
参照☞P.34「お手入れについて」



印刷速度が適切に設定されていますか？

プリンタドライバのオプションタブで印刷速度を「低速印刷」に設定してください。

ラベル印刷後、自動カットされない

テープカットを「テープカットしない」に指定していませんか？

プリンタドライバのユーティリティタブで「テープカット」を「テープカットしない」に設定すると、印刷後の自動カットはおこないません。

カッターの刃が磨耗していませんか？

カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し切れにくくなります。カッターの刃の交換は有償で承ります。お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞巻末「アフターサービスについて」

ラベルを貼ることができない

裏紙をはがしていますか？

裏紙をはがして貼ってください。

貼る場所が汚れていたり、凹凸があったりしませんか？

表面がザラザラしている場所や、ホコリ・油のついている場所には貼りつけられません。また、特殊な加工がしてある面や特殊な材質の面には貼り付けられない場合があります。

参照☞P.23「ラベルを貼る」

文字が欠けたり、かすれる

テープカートリッジは正しく装着されていますか？

テープがたるんでいると、文字が欠けたり、カスレたりすることがあります。
テープ送りをして、たるみをとってください。

印刷濃度の調整が必要なテープを使用していませんか？

使用するテープ種類によって、印刷濃度の調整が必要な場合があります。プリンタドライバのグラフィックスタブで「濃度」を「+3」に設定してください。

参照☞P28「テープカートリッジを使いわける」

印刷位置がおかしい

カットラベルのレイアウトが正しく設定されていますか？

専用エディタのテープ設定で正しいカットラベルを選択してください。

アプリケーションで正しく設定していますか？

市販のアプリケーションを使用している場合、アプリケーションによっては、余白の設定や印刷位置の調整が必要なものがあります。「印刷プレビュー」機能などで印刷状態を確認してください。

MEMO

上記以外のときや、上記項目を確認しても改善しないときは、お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞巻末「アフターサービスについて」

トリマーでうまくカットできない

印刷中ではありませんか？

印刷中はトリマーが作動しません。

上カバーが開いていませんか？

上カバーが開いているとトリマーが作動しません。

ラベルをトリマー差込み口にきちんと差し込んでいますか？

ラベルをガイドに合わせず差し込むときれいにカットできません。ガイドに沿ってラベルを差し込んでください。

参照☞P.24「カドを丸く仕上げる」

切りクズがつまっていませんか？

トリマーカバーをはずし、テープの切りクズを取り除いてください。

参照☞P.25「トリマーのお手入れ」

4mm、6mm幅テープをカットしようとしていませんか？

4mm、6mm 幅テープはトリマーでカットすることはできません。

トリマーの刃が磨耗していませんか？

トリマーの刃は、長期間使い続けると磨耗し切れにくくなります。トリマーの刃の交換は有償で承ります。お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞巻末「アフターサービスについて」

ハーフカットがうまくできない

ハーフカットは「する」になっていますか？

プリンタドライバのユーティリティタブで「ハーフカット」を「する」に設定していないと、印刷後のハーフカットはおこないません。

テープカットが「しない」になっていませんか？

テープカットが「しない」になっている場合はハーフカットも動作しません。

ハーフカットのできないラベルを使用していませんか？

本機のカッターでハーフカットできないラベルを使用している場合は、ハーフカットを「しない」に設定してください。

転写テープ、カットラベルは、自動でハーフカットが無効になります。

ハーフカットの刃が磨耗してませんか？

カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し切れにくくなります。カッター刃の交換は有償で承ります。お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞巻末「アフターサービスについて」

初期化する

電源のON/OFFはできますか？

本機は電子機器のため、まれに静電気やその他の要因で不具合を起こすことがあります。電源のON/OFFができないなど、正常に動作しなくなった場合は、下記の手順で「本機の初期化」をおこなってください。

初期化により、ネットワーク設定など、本機の設定がすべてご購入時の状態に戻ります。初期化をおこなう前に、充分に確認してください。

(1) ⏻（電源）ボタンを押して電源を切る
電源が切れないときには、一旦、ACアダプタを抜きます。

(2) 本機の背面にある◯（CONNECT）ボタンと前面の📶（無線LANモード切替）ボタンとを押しながら⏻（電源）ボタンを押す
本機の初期化がおこなわれます（すべてのランプが点灯します）。電源ランプ以外が消灯すると初期化終了です。

初期化をおこなっても正常に動作しない場合には、お買い上げ販売店、または「テプラ」取扱店に修理を依頼してください。

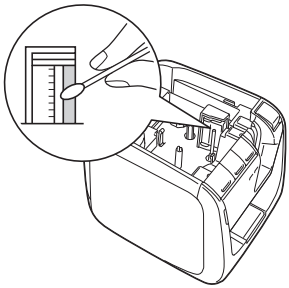
お手入れについて

■ 本機外側の汚れ・ホコリは

乾いたやわらかな布で拭き取ってください。とくに、汚れがひどい場合は、固く絞ったぬれ布巾で拭き取ってください。ベンジン・シンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤や化学ぞうきんの使用は絶対におやめください。

■ 印刷が欠けたりかすれたりする場合

印刷ヘッドにゴミがついていることがあります。同梱のヘッド・クリーニングテープ（SR36C）または別売のヘッド・クリーニングキット（RC15）をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。



ヘッド・クリーニングテープを使う

ヘッドクリーニングをおこなう

❶ ヘッド・クリーニングテープを本機にセットする

❷ 本機の（テープ送り）ボタンを押す、または専用エディタの（テープ送り）をクリックし、「テープ送り」を1回おこなう

専用エディタについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

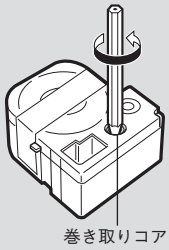
‼注意‼

- 使用後は元の箱に入れて清潔な場所に保管してください。ホコリ・砂などの多い場所に放置すると、クリーニング性が低下するばかりか、印刷ヘッドを傷める原因になります。

- ヘッド・クリーニングテープで印刷をおこなわないでください。印刷をおこなうとヘッドを傷める原因となります。
- テープがすべて巻き取られたら、そのカートリッジは終了ですので、ご使用にならないでください。テープ終了後に使用すると印刷ヘッドを傷めるおそれがあります。

MEMO

- 本機には同梱のヘッド・クリーニングテープ（SR36C）をお使いください。
- テープは巻き取り式になっていますので、「テープカット」は不要です。
- テープがたるんでいる場合、図のように巻き取りコアを矢印方向に回してたるみをとってください。



- 「テープ送り」をおこなった後、本機のエラーランプ（赤）が点滅しますが、上カバーを開けて再度上カバーを閉じると、エラーランプが消灯します。
  「テープ送り」をもう一度おこなう場合は、エラーランプが消灯していることを確認してからおこなってください。
- ヘッドクリーニングをおこなっても印刷がかけたりカスレたりする場合、本機の故障が考えられます。お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室にご相談ください。
- ヘッド・クリーニングテープは薄い材料で作られていますので、新品でも少なめに見えますが、約120回のクリーニングが可能です。

おもな仕様

■表示

LED	6個

■印刷

印刷方式	熱転写PRO印刷方式
ヘッド構成	サーマルヘッド（384dot、360dpi）
温度補正	温度センサー内蔵自動補正
テープ幅検出	Pテープ規格検出孔対応
テープカートリッジ	Pテープ規格ワンタイム・テープカートリッジ たるみ・逆転防止機構付，耐摩擦PRO印刷式 4・6・9・12・18・24・36mm幅・カットラベル
カッター	ハーフカット機能付きオートカッター
トリマー	センサーつき自動カド丸仕上げ（半径3mm）
転写テープ検出	対応
カットラベル検出	対応

■電源、その他

主電源	AC100V（同梱ACアダプタ AS1527J 使用のこと）
電源スイッチ	ボタン式
インターフェイス	USB　：USB 2.0 Full Speed（Bタイプ） 有線LAN：10BASE-T/100BASE-TX 無線LAN：IEEE802.11b/g/n（アクセスポイントモードは IEEE802.11g）
寸法・重量	約123W×153D×139H 約1,100g（テープカートリッジを除く）
同梱品	試用PROテープカートリッジ ヘッド・クリーニングテープ（SR36C） ACアダプタ（AS1527J） USBケーブル 転写スティック（SR9L） 取扱説明書 セットアップガイド 保証書 PCラベルソフト（CD-ROM） PCラベルソフト取扱説明書
別売品	PRO テープカートリッジ ヘッド・クリーニングキット（RC15） トリマー（RT36W） りぼんキット（SRR10） ラベルラミネーター（RL18） テープカートリッジケース（SR4TH）

■使用条件

動作環境	温度：　5℃～35℃
	湿度：30％～80％（非結露）
保存環境	温度：-10℃～55℃
	湿度：　5％～80％（非結露）

索引

記号

（アクセスポイントモードランプ）.....12、17、30
（インフラストラクチャモードランプ）...12、17、30
（テープ送りボタン）.....12、19、20
（電源ボタン）.....12、16、26
（無線LANモード切替ボタン）.....12、17、21

英数字

ACアダプタ.....10、14
ACアダプタ差込み口.....12、14
CONNECTボタン.....12、17、22
LANケーブル.....15
LANコネクタ.....12、15
LAN接続ランプ.....12、30
PCラベルソフト.....10
PINコード印刷.....22
RC15（ヘッド・クリーニングキット）.....11
RL18（ラベルラミネーター）.....11
RT36W（トリマー）.....11
SR36C（ヘッド・クリーニングテープ）.....10
SR4TH（テープカートリッジケース）.....11
SRR10（りぼんキット）.....11
SSID（ステータス印刷）.....21
TEPRA LINK.....17
USBケーブル.....10、15
USBコネクタ.....12、15
USB接続.....14

あ

アイロン転写テープ.....28
アイロンラベル.....28
アクセスポイントモード.....17
アクセスポイントモードランプ（ ）.....12、17、30
アフターサービス.....巻末
安全上のご注意.....1
印刷ヘッド.....34
インフラストラクチャモード.....17
インフラストラクチャモードランプ（ ）...12、17、30
上カバー.....12、18
エラーランプ.....12、30
得られるラベル.....3、23
オープンボタン.....12、18
送りカット（テープ送り）.....19
お手入れ.....34
お手入れ（トリマー）.....25

か

各部の名前.....12
カットラベル.....28
カド丸.....24
クリーニングキット.....11、34
クリーニングテープ.....10、34、35
グレー文字ラベル.....28
ケーブル表示ラベル.....28
故障かな？と思ったら.....30
固定フック.....12、13

さ

仕様.....36
上質紙ラベル.....28
使用条件.....37
ステータス印刷.....21
接続.....14

た

耐熱ラベル.....28
蓄光ラベル.....28
テープ送り.....19
テープ送りカット.....19
テープ送りボタン（ ）.....12、19、20
テープカートリッジ.....18、28
　～使い分ける.....28
　～の回収.....4、19
　～の取扱い.....4
　～の取り出し.....19
　～リユース.....4
　～をセットする.....18
テープカートリッジケース（SR4TH）.....11
テープカートリッジセット部.....12
テープ確認窓.....12
テープカット.....28
テープ通路.....12、18
テープ取り出し口.....12
デモ印刷.....20
電源
　～を入れる.....16
　～を切る.....26
電源ボタン（ ）.....12、16、26
電源ランプ.....12、16、26、30
転写スティック.....10
転写テープ.....28
同梱品.....10

特長.....8
トリマー（RT36W）.....11
トリマーカバー.....12、25
トリマー差込み口.....12、24
トリマーテーブル.....12

な

熱収縮チューブ.....28

は

ハーフカット.....23、28
パソコン（接続）.....14
表記.....7
ヘッド・クリーニングキット（RC15）.....11、34
ヘッド・クリーニングテープ（SR36C）.....10、34、35
別売品.....11
保証書.....10
本書の使いかた.....7

ま

マグネットテープ.....28
マスキングテープ「mt」ラベル.....28
無線LAN接続.....14、16
無線LANモード切替ボタン（）.....12、17、21

や

有線LAN接続.....14

ら

ラベルソフト.....10
ラベルラミネーター（RL18）.....11
ランプの状態.....30
りぼん.....28
りぼんキット（SRR10）.....11
ロングテープ.....28

アフターサービスについて

■保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめの上、販売店よりお受け取りください。保証書と裏面の保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本体及びご使用中のACアダプタ・テープカートリッジなど一式と保証書を**お買い上げの販売店**、または**「テプラ」取扱店**までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。**商品をお買い上げの販売店**、または**「テプラ」取扱店**までお持ちください。
なお、修理のとき一部代替部品を使わせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、**お買い上げの販売店**、**「テプラ」取扱店**または**当社お客様相談室**にお問い合わせください。

フリーダイヤル（全国共通）　ナットクのパートナー
お客様相談室　0120-79-8107

FAXからの場合　0120-79-8102
携帯電話からの場合　0570-06-4759
※通話料お客様負担
受付時間：平日（月曜日～金曜日）　午前9時～午後5時30分

■最新情報については

「テプラ」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。
ホームページアドレス　http://www.kingjim.co.jp/

「テプラ」PRO SR5900P取扱説明書
2015年　1月　第3版

株式会社キングジム
〒101-0031　東京都千代田区東神田2丁目10番18号

SR5900P
取扱説明書

KING JIM

・お問い合わせ

フリーダイヤル（全国共通）　ナットクのパートナー
お客様相談室 0120-79-8107

受付時間：平日（月曜日～金曜日）午前9時～午後5時30分

ホームページアドレス http://www.kingjim.co.jp/

©2013 Printed in China 17-③